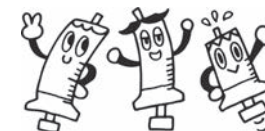


予防接種の種類		接種対象年齢	回数	接種間隔・注意事項
四種混合★ (百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)		生後3か月～ 7歳6か月になる1日前	4回	【初回】 20日以上の間隔で3回接種(望ましいのは20日～56日の間隔) 【追加】 初回接種終了後、6か月以上(望ましいのは1年～1年半の間隔)で1回接種
不活化ポリオ★				★ワクチンの供給の関係で、新規で接種される人は四種混合となります。 ★三種混合やポリオが完了されていない人は、医療機関にご相談ください。
BCG		生後0か月～1歳になる1日前	1回	望ましいのは、生後5か月～8か月の間
麻しん風しん混合 (MR)	第1期	1歳～2歳になる1日前	1回	1歳の誕生日を過ぎたらなるべく早く受けましょう。
	第2期	小学校入学前の1年間 (<u>H25.4.2～H26.4.1生</u>)	1回	第2期の接種期間は、該当年度の間 (2019年4月1日～2020年3月31日まで)です。
水痘		1歳～3歳になる1日前	2回	3か月以上の間隔で2回接種 望ましいのは、【1回目】 1歳～1歳3か月になる1日前までに1回接種 【2回目】 1回目接種終了後6か月～1年になる1日前までに1回接種
日本脳炎	1期	3歳～7歳6か月になる1日前 (流行地等へ渡航される場合は、生後6か月～3歳未満での接種も可能です。)	3回	【初回】 6日以上の間隔で2回接種(望ましいのは、6日～28日の間隔) 【追加】 初回接種終了後6か月以上おいて1回接種(望ましいのは、おおむね1年後)
	2期	9歳～13歳になる1日前	1回	1回接種
二種混合(DT)		11歳～13歳になる1日前	1回	三種混合1期完了者に2期として接種します。
ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん予防)		小学6年生～高校1年生 相当年齢の女子 (<u>H15.4.2～H20.4.1生</u>)	3回	【サーバリックス (2価ワクチン)】 1回目接種から1か月後、6か月後の計3回接種 (ただし、上記の方法で実施できない場合は、1か月以上の間隔をおいて2回接種後、1回目の接種から5か月以上、かつ2回目の接種から2か月半以上の間隔をおいて1回) 【ガーダシル (4価ワクチン)】 1回目接種から2か月後、6か月後の計3回接種 (ただし、上記の方法で実施できない場合は、1か月以上の間隔をおいて2回接種後、2回目の接種から3か月以上の間隔をおいて1回)

ヒトパピローマウイルス感染症ワクチンは、平成25年6月14日以降、積極的な接種の勧奨を差し控えています。接種を希望される人は、医療機関にて「有効性」と「リスク」を十分理解して接種を受けてください。

予防接種の接種間隔に注意し、体調の良い時に早めに接種を済ませましょう。



※本表は、平成31年2月1日現在で作成しています。今後、内容等に変更が生じることがあります。